

平成23年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年2月10日

上場会社名 株式会社 医学生物学研究所  
 コード番号 4557 URL <http://www.mbl.co.jp/>

上場取引所 大

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西田 克彦

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 林 通宏

TEL 052-238-1901

四半期報告書提出予定日 平成23年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	4,450	3.0	168	△7.9	△7	—	△58	—
22年3月期第3四半期	4,319	3.3	182	31.9	46	△20.9	△8	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年3月期第3四半期	△3.43	—
22年3月期第3四半期	△0.49	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年3月期第3四半期	8,366	4,258	50.1	244.47
22年3月期	8,246	4,406	52.7	253.16

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 4,192百万円 22年3月期 4,342百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
23年3月期	—	0.00	—		
23年3月期 (予想)				4.00	4.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,273	3.0	580	21.0	475	47.3	340	27.8	19.86

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.2「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無  
新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）、  
(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有  
(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
② ①以外の変更 無  
(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)  
① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年3月期3Q 17,355,000株 22年3月期 17,355,000株  
② 期末自己株式数 23年3月期3Q 204,009株 22年3月期 201,934株  
③ 期中平均株式数(四半期累計) 23年3月期3Q 17,151,690株 22年3月期3Q 17,153,966株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.2「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. その他の情報 .....	2
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	2
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	2
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書 .....	5
(第3四半期連結累計期間) .....	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(5) セグメント情報 .....	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
4. 補足情報 .....	10
生産、受注及び販売の状況 .....	10

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日至平成22年12月31日）のわが国経済は、企業業績や設備投資において緩やかな回復基調にあるものの、円高の定着や政府の景気刺激策が一段落したことにより、製造業を中心に先行きの不透明感が続いております。

こうしたなか、当第3四半期連結累計期間の売上高は44億50百万円（前年同期比103.0%）、営業利益168百万円（前年同期比92.1%）、経常損失7百万円（前年同期は経常利益46百万円）、四半期純損失58百万円（前年同期は四半期純損失8百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### (試薬事業)

臨床検査薬分野では、主力の自己免疫疾患検査試薬の販売がほぼ前年並みだったものの、腫瘍マーカーの中核製品である抗p53抗体検査試薬の需要が引き続き堅調であったことなどから、業績は概ね予想どおりに推移いたしました。

基礎研究用試薬分野の売上高は、自社製品（抗体及びキット）、テトラマー試薬、グループ企業と共同で行っている総合受託サービスなどが引き続き伸長したものの、他商品の売上高における前年割れにより相殺され、合計で、前年同期比横ばいとなりました。

細胞診関連分野では、抗ミューラー管ホルモン測定試薬と子宮頸部細胞採取ブラシの需要が引き続き旺盛であり、全体の売上高が前年同期を大きく上回りました。

以上の結果、試薬事業の当第3四半期連結累計期間の売上高は44億45百万円、セグメント利益は1億82百万円となりました。

#### (その他事業)

その他事業においては、投資事業における手数料収入の減少により、当第3四半期連結累計期間の売上高は5百万円、セグメント損失は14百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、83億66百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億19百万円増加いたしました。流動資産合計は、55億76百万円となり、2億11百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金の増加2億89百万円によるものであります。固定資産合計は、27億90百万円となり、91百万円減少いたしました。これは主に、のれん、投資有価証券の減少によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、41億7百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億67百万円増加いたしました。これは主に、長期借入金の増加1億71百万円によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、42億58百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億48百万円減少いたしました。これは主に、利益剰余金の減少1億27百万円によるものであります。

これらの結果、自己資本比率は50.1%となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年11月2日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

## 2. その他の情報

### (1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

### (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

#### たな卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末のたな卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し、第2四半期連結会計期間末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。

### (3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これに伴う損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,182,444	1,893,417
受取手形及び売掛金	1,638,235	1,782,165
有価証券	3,135	1,930
商品及び製品	746,670	759,274
仕掛品	570,009	513,125
原材料及び貯蔵品	342,406	300,791
その他	111,719	127,483
貸倒引当金	△18,341	△13,161
流動資産合計	5,576,278	5,365,028
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	599,936	631,536
機械装置及び運搬具（純額）	95,637	126,773
土地	54,088	55,031
リース資産（純額）	98,923	90,784
建設仮勘定	1,900	—
その他（純額）	264,017	175,692
有形固定資産合計	1,114,502	1,079,819
無形固定資産		
のれん	178,221	223,077
その他	233,418	233,824
無形固定資産合計	411,639	456,901
投資その他の資産		
投資有価証券	223,261	284,469
長期貸付金	338,221	354,610
長期前払費用	338,571	323,589
その他	586,173	612,833
貸倒引当金	△222,134	△230,476
投資その他の資産合計	1,264,092	1,345,025
固定資産合計	2,790,235	2,881,746
資産合計	8,366,513	8,246,775

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	239,022	220,805
短期借入金	1,333,658	1,359,461
未払法人税等	18,921	24,338
その他	473,086	366,238
流動負債合計	2,064,688	1,970,844
固定負債		
長期借入金	1,880,829	1,709,029
その他	162,286	160,186
固定負債合計	2,043,116	1,869,216
負債合計	4,107,804	3,840,060
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,228,600	2,228,600
資本剰余金	1,952,637	1,952,637
利益剰余金	250,727	378,155
自己株式	△43,002	△42,311
株主資本合計	4,388,962	4,517,081
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△74,446	△58,171
繰延ヘッジ損益	△43,438	△34,642
為替換算調整勘定	△78,215	△81,720
評価・換算差額等合計	△196,100	△174,535
新株予約権	43,893	43,893
少数株主持分	21,953	20,275
純資産合計	4,258,709	4,406,715
負債純資産合計	8,366,513	8,246,775

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	4,319,715	4,450,249
売上原価	1,544,364	1,511,741
売上総利益	2,775,350	2,938,507
販売費及び一般管理費	2,592,853	2,770,429
営業利益	182,497	168,078
営業外収益		
受取利息	12,812	7,805
その他	15,785	16,904
営業外収益合計	28,597	24,710
営業外費用		
支払利息	49,211	32,637
持分法による投資損失	37,844	37,494
為替差損	67,224	117,770
その他	10,788	12,477
営業外費用合計	165,068	200,379
経常利益又は経常損失(△)	46,026	△7,590
特別利益		
貸倒引当金戻入額	3,756	3,162
国庫補助金	—	7,546
投資有価証券売却益	2,113	2,820
新株予約権戻入益	191	—
特別利益合計	6,060	13,528
特別損失		
固定資産除却損	4,920	3,398
特別損失合計	4,920	3,398
税金等調整前四半期純利益	47,165	2,540
法人税、住民税及び事業税	56,772	58,079
法人税等合計	56,772	58,079
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	—	△55,539
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△1,274	3,276
四半期純損失(△)	△8,332	△58,815

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	47,165	2,540
減価償却費	196,899	253,721
のれん償却額	44,626	44,856
投資事業組合運用損益 (△は益)	10,911	8,596
固定資産除却損	4,920	3,398
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△6,823	△3,162
受取利息及び受取配当金	△13,307	△8,343
支払利息	49,211	32,637
為替差損益 (△は益)	82,125	130,286
持分法による投資損益 (△は益)	37,844	37,494
投資有価証券売却及び評価損益 (△は益)	△2,113	△2,820
売上債権の増減額 (△は増加)	124,777	150,653
破産更生債権等の増減額 (△は増加)	—	△2,002
たな卸資産の増減額 (△は増加)	33,181	△113,658
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△2,302	22,937
仕入債務の増減額 (△は減少)	37,914	10,402
未払金の増減額 (△は減少)	49,604	116,839
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	5,949	△28,718
その他	2,819	4,135
小計	703,406	659,794
利息及び配当金の受取額	13,096	8,256
利息の支払額	△47,792	△30,932
法人税等の支払額	△58,045	△63,615
営業活動によるキャッシュ・フロー	610,664	573,503
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	—	△10,000
有形固定資産の取得による支出	△80,081	△198,752
有形固定資産の売却による収入	292	—
無形固定資産の取得による支出	△146,257	△44,874
投資有価証券の取得による支出	△52,716	—
投資有価証券の売却による収入	164,631	36,806
関係会社株式の取得による支出	△8,000	—
関係会社出資金の払込による支出	△60,000	—
貸付けによる支出	△50,000	—
貸付金の回収による収入	37,117	6,870
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	△19,949	△88,604
投資活動によるキャッシュ・フロー	△214,963	△298,555



(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△138,500	—
長期借入れによる収入	253,842	821,700
長期借入金の返済による支出	△619,199	△674,180
自己株式の取得による支出	—	△690
配当金の支払額	△396	△67,756
少数株主への配当金の支払額	—	△146
リース債務の返済による支出	△1,926	△8,875
少数株主からの払込みによる収入	7,863	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△498,316	70,049
現金及び現金同等物に係る換算差額	△32,165	△64,767
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△134,780	280,231
現金及び現金同等物の期首残高	1,973,580	1,895,348
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,838,800	2,175,579

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	臨床検査薬及び 基礎研究用試薬 周辺事業 (千円)	投資関連事業 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	4,286,354	33,361	4,319,715	—	4,319,715
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	450	—	450	(450)	—
計	4,286,804	33,361	4,320,165	(450)	4,319,715
営業利益	173,537	8,959	182,497	—	182,497

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各事業区分の主な製品

事業区分	主要役務又は製品
臨床検査薬及び基礎研究用試薬周辺事業	基礎研究用試薬、自己免疫疾患検査試薬、その他臨床検査試薬及び機器・器具、細胞診解析関連
投資関連事業	バイオ関連企業への投資事業

3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用はありません。

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	日本 (千円)	北米 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	3,531,358	758,100	30,256	4,319,715	—	4,319,715
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	206,765	22,237	41,342	270,345	(270,345)	—
計	3,738,124	780,337	71,598	4,590,060	(270,345)	4,319,715
営業利益又は営業損失(△)	83,736	100,973	△2,212	182,497	—	182,497

(注) 1 地域は、地理的近接度により区分しております。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米……………アメリカ、カナダ

(2) その他……………ヨーロッパ、アジア他

3 営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用はありません。

[海外売上高]

前第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	北米	その他	計
I 海外売上高（千円）	518,637	341,433	860,070
II 連結売上高（千円）	—	—	4,319,715
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合（%）	12.01	7.90	19.91

(注) 1 地域は、地理的近接度により区分しております。

2 各区分に属する主な国又は地域

(1) 北米……………アメリカ、カナダ

(2) その他……………ヨーロッパ、アジア他

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

[セグメント情報]

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会等が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製商品の区分別のセグメントから構成されており、「試薬事業」を報告セグメントとしております。

「試薬事業」は臨床検査薬及び基礎研究用試薬の仕入、製造及び販売並びに検査用機器及び器具他の仕入、販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日）

	報告セグメント	その他 (千円) (注) 1	合計 (千円)	調整額 (千円)	四半期連結損益 計算書計上額 (千円)
	試薬事業 (千円)				
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	4,445,072	5,176	4,450,249	—	4,450,249
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	450	—	450	△450	—
計	4,445,522	5,176	4,450,699	△450	4,450,249
セグメント利益又は損失(△)	182,328	△14,250	168,078	—	168,078

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、バイオ関連企業への投資事業であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

#### 4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

##### (1) 生産実績

(試薬事業)

分類	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日) (千円)	前年同期比 (%)
基礎研究用試薬	573,482	+2.7
自己免疫疾患検査試薬	1,787,175	△3.8
血漿蛋白定量検査試薬	365	△95.2
ウイルス・感染症検査試薬	118,315	△4.0
血液学的検査試薬	79,858	+2.2
腫瘍マーカー	283,256	+6.1
細胞診解析関連	24,186	+262.8
製造受託	234,972	△6.7
その他	22,283	+165.2
合計	3,123,896	△1.1

(注) 1 金額は販売価格によっております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3 セグメント情報の区分に実質的な変更がないため、前年同期比を記載しております。

##### (2) 商品仕入実績

(試薬事業)

分類	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日) (千円)	前年同期比 (%)
基礎研究用試薬	374,942	+2.2
その他	303,349	+14.2
合計	678,291	+7.2

(注) 1 金額は仕入価格によっております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3 セグメント情報の区分に実質的な変更がないため、前年同期比を記載しております。

##### (3) 受注状況

見込み生産を行っているため、該当事項はありません。

## (4) 販売実績

セグメント	当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日) (千円)	前年同期比 (%)
試薬事業		
(製品)		
基礎研究用試薬	319,230	△4.2
自己免疫疾患検査試薬	1,781,900	△2.5
血漿蛋白定量検査試薬	554	△93.1
ウイルス・感染症検査試薬	132,767	△2.8
血液学的検査試薬	70,593	△0.1
腫瘍マーカー	263,139	+10.4
細胞診解析関連	11,244	+631.4
製造受託	231,711	△7.5
その他	15,143	+3.6
(商品)		
基礎研究用試薬	825,469	+7.1
自己免疫疾患検査試薬	342,569	+12.1
血漿蛋白定量検査試薬	119,515	+45.5
ウイルス・感染症検査試薬	16,584	+32.2
血液学的検査試薬	2,988	+30.0
腫瘍マーカー	60,417	+2.3
細胞診解析関連	71,468	+40.7
その他	54,305	+18.8
(その他)	125,467	+64.5
小計	4,445,072	+3.7
その他		
バイオ関連企業への投資事業	5,176	△84.5
合計	4,450,249	+3.0

(注) 1 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は次のとおりであります。

相手先	前第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)	
	金額 (千円)	割合 (%)	金額 (千円)	割合 (%)
東邦薬品株式会社	1,055,910	24.4	1,058,178	23.8
アルフレッサ株式会社	—	—	456,513	10.3

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

3 セグメント情報の区分に実質的な変更がないため、前年同期比を記載しております。